

る特定疾患の死亡統計とその推移をみることである。

B. 研究方法

1. 対象とした特定疾患

難病として指定されている特定疾患には、治療研究対象疾患と調査研究対象疾患があり、前者は、診断基準が一応確立しているが難治度や重症度が高く、患者数が比較的少ないため、公費負担の方法をとらないと原因の究明や治療方法の開発などに困難をきたすおそれのある疾患、後者はそれ以外の特定疾患とされる^{1,6)}。

本研究では、治療研究対象の45疾患（プリオン病、パーキンソン関連疾患、多系統萎縮症、ライソゾーム病は、それぞれ、さらに3疾患、3疾患、3疾患、2疾患に小分類されるので延べ52疾患）のうち、ICD-10、ICD-9 および ICD-8（1972-2004年）と ICD-10 および ICD-9（1979-2004年）で特定可能で、かつ、コーディングの妥当性・整合性のあると思われる24疾患を解析対象とした。前者は16疾患（特発性硬化症、重症筋無力症、全身性エリテマトーデス、再生不良性貧血、サルコイドーシス、特発性血小板減少性紫斑病、結節性動脈周囲炎、潰瘍性大腸炎、大動脈炎症候群、バージャー病、天疱瘡、クローン病、パーキンソン病、アミロイドーシス、ハンチントン病、ウェゲナー肉芽腫症）、後者は8疾患（ベーチェット病、モヤモヤ病、クロイツフェルト・ヤコブ病、原発性肺高血圧症、神経線維腫症、亜急性硬化性全脳炎、バッド・キアリ症候群、劇症肝炎）である。

2. 対象とした特定疾患の ICD コード

対象とした各特定疾患の ICD コードは、本研究業績集「行政資料を用いた難病の頻度調査—特定疾患の国際疾病分類（ICD-10, 9, 8）に関する内容妥当性の検討」の特定疾患と ICD コードの対応表に記載したものである⁷⁾。

3. 用いた資料

1972-2004年の人口動態調査死亡票を指定統

計の目的外使用の承認を得て（統発第1215010号平成17年12月15日）、本研究で解析する資料として用いた。

4. 解析方法

本研究の解析対象とした特定疾患の死亡指標（死亡数、死亡率、年齢調整死亡率および標準化死亡比）を算出した。年齢調整死亡率の基準人口には1985年（昭和60年）モデル人口を用いた。各年の標準化死亡比は、1985年の性・年齢階級別死亡率に各年の性・年齢階級別人口を乗じた期待死亡数に対する同年の観察死亡数の比である。

なお、劇症肝炎については、肝性昏睡を伴う急性A型肝炎、急性B型肝炎、ウィルスの特定ができない急性ウイルス性肝炎、急性・亜急性肝臓壊死・肝不全について、解析した。

C. 結果

対象とした各特定疾患の死亡指標の解析結果を表に示した。

1. 1972-2004年

前述した16疾患のうち9疾患（多発性硬化症、重症筋無力症、サルコイドーシス、大動脈炎症候群、バージャー病、天疱瘡、クローン病、ハンチントン病、ウェゲナー病）は年間死亡数が100未満の極めて少ない疾患であった。このうち、大動脈炎症候群は女性、バージャー病とウェゲナー肉芽腫症は男性に多く、多発性硬化症、重症筋無力症およびサルコイドーシスは女性に多い傾向が見られた。

これらの疾患は、年間死亡数が少なく年毎の変動が大きいので、死亡指標の年次推移について解釈するのは難しいが、多くの疾患（多発性硬化症、重症筋無力症、天疱瘡、大動脈炎症候群、バージャー病、ウェゲナー肉芽腫症）で減少傾向が見られた。クローン病とハンチントン病については、年毎に多少の変動が見られるものの、死亡指標の増加や減少傾向は見られなかった。唯一、サルコイドーシスだけが、近年、死亡指標の増加傾向が見ら

れた。

残りの 7 疾患（全身性エリテマトーデス、再生不良性貧血、特発性血小板性紫斑病、潰瘍性大腸炎、パーキンソン病、アミロイドーシス、結節性動脈周囲炎）は、ほぼ毎年、年間死亡数が 100 を超え、特に、パーキンソン病、再生不良性貧血、全身性エリテマトーデスなどはかなり死亡数の多い疾患であった。このうち、全身性エリテマトーデスと特発性血小板減少性紫斑病は、女性に多く見られた。

再生不良性貧血、潰瘍性大腸炎、特発性血小板減少性紫斑病および全身性エリテマトーデスについては死亡指標の減少傾向が見られ、特に、特発性血小板減少性紫斑病と全身性エリテマトーデスでは女性の減少傾向が顕著であった。他方、結節性動脈周囲炎とアミロイドーシスは死亡指標の増加傾向が見られた。パーキンソン病は、死亡数・死亡率ともに激増しているが、年齢調整をすると、毎年人口 100 万人対し 10 人前後でほぼ一定していた。

2. 1979-2004 年

前述した 8 疾患のうち、原発性肺高血圧症、クロイツフェルト・ヤコブ病と劇症肝炎を除く 5 疾患は、毎年の年間死亡数が 100 未満であり、なかでも神経繊維腫症、亜急性硬化性全脳炎およびバッド・キアリ症候群の死亡数は極めて少なかった。なお、劇症肝炎とベーチェット病は男性、原発性肺高血圧症とモヤモヤ病は女性に多い傾向が見られた。

死亡総数の少ない 5 疾患については、年毎の変動が大きいので、死亡指標の年次推移について解釈するのは難しいが、いずれも大きな増減は見られなかった。他方、原発性肺高血圧症については死亡指標の増加傾向が見られた。クロイツフェルト・ヤコブ病も増加傾向が見られ、1999 年には年間死亡数が 100 を超え、その後も増加傾向が続き、2004 年には年間死亡数が 168 を数えた。

劇症肝炎については、肝性昏睡を伴う急性ウイルス性肝炎と急性・亜急性肝臓壊死・肝

不全に分けて、それぞれの死亡指標の推移を見た。前者では、A 型は極めて少なく、B 型は 1995 年から急増しその後はほぼ横ばい、ウィルスが特定できないものについては減少傾向が見られた。急性・亜急性肝臓壊死・肝不全については、1972 年まで遡って 2004 年までの年次推移をみることができた。この間の急性・亜急性肝臓壊死の年間死亡数は、1972 年の 1791 人から 1994 年の 505 人に激減したが、1995 年以降は 385 人から 487 人の間でほぼ横ばい状態であった。死亡率、年齢調整死亡率および標準化死亡比についても同様の傾向が見られた。

D. 考察

難病と指定された 52 の特定疾患のうち、1972-2004 年の 33 年間 (ICD-10、ICD-9 および ICD-8)、1979-2004 年 (ICD-10 および ICD-9) の 26 年間、ICD 基本分類コードまたは細分類コードで特定が可能であった 24 疾患について、それぞれの死亡指標の解析を行った。その結果、大部分の疾患で死亡指標の減少傾向が見られた。増加傾向の見られた疾患は、結節性動脈周囲炎、アミロイドーシス、サルコイドーシス、原発性肺高血圧症、クロイツフェルト・ヤコブ病の 5 疾患であった。パーキンソン病は、特定疾患の中では群を抜いてその死亡数が多い疾患で、この 26 年間、死亡率ともに激増傾向が見られた。しかし、年齢調整をすると、人口 100 万人対し 10 人前後で毎年ほぼ一定していた。劇症肝炎については、肝性昏睡を伴う急性 B 型肝炎による死亡が 1995 年から急増したがここ約 10 年間はほぼ横ばい状態が続いている。他方、急性・亜急性肝臓壊死・肝不全による年間死亡総数は、1972 年から 1994 年までの約 20 年間で 3 分の 1 以下にまで激減したが (1994 年は 505 人)、それ以後は、約 400-500 人で横ばい状態となっている。この間の死亡率を年齢調整すると僅かながら減少傾向が見られた。

この約 30 年間、医学全般をみると、診断技

術や治療方法などその進歩はめざましく、難病の中にも、一定の基準に基づいた治療法や対処療法が開発されているものもある⁵⁾。死亡に関して言えば、難病と指定された多くの特定疾患で減少傾向が見られていることから、大きな改善があったと言っても良いであろう。しかし、依然として死亡の減少が見られなかったり、あるいは、一旦激減したものの横ばい状態が続いている疾患や、逆に増加傾向の見られる疾患もある点は注目に値する。発病・病因の解明や診断・治療方法の開発など、難病対策事業として、他の特定疾患とともにさらに積極的に取り組むべき疾患と思われた。ただし、増加傾向の見られた疾患については、真の増加であるのか、あるいは、疾患に対する認識が高まったり診断方法が開発され診断がつきやすくなったのか、特定疾患の全国疫学調査、医療受給者実態調査あるいは発症サーベイランスの結果などを参考に、慎重に判断する必要があると思われた。

本研究では死亡診断書をもとに収集された人口動態調査死亡票を用いて死亡統計解析を行った。この死亡票に記載されている死因はICD基本分類または細分類でコード化されているので、本研究では、特定疾患として特定できる妥当で整合性のあるコードの有無を検討し、この条件を満たす疾患のみを選択して解析した。しかし、本研究の限界として、死因分類と臨床診断や剖検所見との妥当性の検討までは行うことができなかった。

E. 結論

以上、難病と指定された特定疾患毎にその死亡頻度の推移を確認することができ、今後の難病対策を展開して行く上で、有用と思われる疫学情報を提供することができたと考える。考察で述べたように、人口動態調査死亡票を用いたデータのモニタリングは、その妥当性に限界はあるものの、死亡発生の動向を効率的に把握することのできる強力なツールであり、これからも、このような資料を用いた頻度調査を継続して行くことは難病対策事業にとって重要であ

ると思われる。

なお、性・年齢階級別および都道府県別の死亡指標などより詳細な死亡統計については、今回解析の対象としなかった残りの治療研究対象疾患も含め「特定疾患の死亡統計データブック」として、別途、報告する予定である。

【参考文献】

1. 大野良之, 田中平三, 中谷比呂樹, 黒川清, 齋藤英彦. 難病の最新情報—疫学から臨床・ケアまで. 東京: 南山堂, 2000.
2. 厚生省特定疾患難病の疫学調査研究班: 難病死亡統計 性・年齢階級別都道府県分布. 1984.
3. 厚生省特定疾患調査研究事業 特定疾患に関する疫学研究班: 難病の記述疫学—既存資料による比較を中心に—. 1997.
4. 厚生科学研究特定疾患対策研究事業 特定疾患の疫学に関する研究班: 平成 13 年度研究業績集. 2002.
5. 厚生労働科学研究難治性疾患克服研究事業 特定疾患の疫学に関する研究班: 難病 30 年の研究成果—難病の研究成果に関する調査報告書. 2004.
6. 疾病対策研究会. 難病の診断と治療指針第 3 版 第 1 巻. 東京: 東京六法出版, 2005.
7. 厚生労働科学研究難治性疾患克服研究事業 特定疾患の疫学に関する研究班: 平成 17 年度研究業績集 行政資料を用いた難病の頻度調査—特定疾患の国際疾病分類 (ICD-10, 9, 8) に関する内容妥当性の検討—. 2004.

F. 健康危険情報

なし

G. 研究発表

なし

H. 知的財産権の出願・登録状況

なし

特定疾患番号1 ベーチェット病 Bechet's disease/Bechet's syndrome

年次	死亡総数			死亡率 (/100万)			年齢調整死亡率		標準化死亡比	
	総数	男	女	総数	男	女	男	女	男	女
1972	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1973	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1974	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1975	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1976	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1977	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1978	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1979	58	40	18	0.50	0.70	0.31	0.73	0.32	141.31	110.84
1980	78	54	24	0.67	0.94	0.40	0.99	0.45	186.80	144.57
1981	71	43	28	0.60	0.74	0.47	0.79	0.48	146.14	164.55
1982	67	46	21	0.56	0.79	0.35	0.79	0.36	153.92	119.89
1983	77	47	30	0.64	0.80	0.49	0.81	0.50	155.24	166.43
1984	62	48	14	0.52	0.81	0.23	0.82	0.23	156.97	75.20
1985	50	31	19	0.41	0.52	0.31	0.52	0.31	100.00	100.00
1986	49	31	18	0.40	0.52	0.29	0.51	0.29	98.43	93.81
1987	54	33	21	0.44	0.55	0.34	0.53	0.33	103.73	106.43
1988	52	35	17	0.42	0.58	0.27	0.55	0.26	109.04	83.54
1989	66	46	20	0.54	0.76	0.32	0.72	0.30	142.05	95.72
1990	44	26	18	0.36	0.43	0.29	0.41	0.27	80.01	83.33
1991	57	34	23	0.46	0.56	0.36	0.52	0.34	104.44	103.12
1992	54	33	21	0.43	0.54	0.33	0.51	0.29	100.06	93.41
1993	63	42	21	0.50	0.69	0.33	0.59	0.29	125.51	93.24
1994	44	26	18	0.35	0.42	0.28	0.37	0.23	76.53	79.87
1995	64	35	29	0.51	0.57	0.45	0.49	0.39	101.43	127.33
1996	54	34	20	0.43	0.55	0.31	0.43	0.27	98.61	86.51
1997	51	29	22	0.40	0.47	0.34	0.43	0.27	83.65	93.28
1998	69	47	22	0.55	0.76	0.34	0.60	0.26	134.93	91.14
1999	45	25	20	0.36	0.40	0.31	0.30	0.26	71.66	80.64
2000	52	35	17	0.41	0.56	0.26	0.43	0.18	99.13	67.22
2001	43	27	16	0.34	0.43	0.25	0.37	0.19	75.65	61.96
2002	54	43	11	0.42	0.69	0.17	0.50	0.11	121.25	41.34
2003	48	23	25	0.38	0.37	0.38	0.26	0.26	65.23	91.33
2004	67	45	22	0.52	0.72	0.34	0.47	0.25	128.35	78.45

注) 年齢調整死亡率 (/100万) の基準人口は昭和60年 (1985年)モデル人口、標準化死亡比には1985年の性・年齢階級別死亡率を用いた。

特定疾患番号2 多発性硬化症 Multiple sclerosis

年次	死亡総数			死亡率 (/100万)			年齢調整死亡率		標準化死亡比	
	総数	男	女	総数	男	女	男	女	男	女
1972	58	27	31	0.54	0.51	0.57	0.63	0.65	132.82	77.58
1973	71	32	39	0.65	0.60	0.70	0.69	0.77	153.28	94.79
1974	81	31	50	0.74	0.57	0.89	0.66	1.00	144.85	117.79
1975	76	28	48	0.68	0.51	0.84	0.59	1.01	126.13	109.93
1976	66	28	38	0.58	0.50	0.66	0.57	0.72	123.13	85.02
1977	67	28	39	0.59	0.50	0.67	0.56	0.77	120.26	85.34
1978	78	31	47	0.68	0.55	0.80	0.64	0.86	130.10	100.62
1979	70	32	38	0.60	0.56	0.64	0.64	0.71	130.76	79.65
1980	78	33	45	0.67	0.57	0.76	0.64	0.81	131.95	92.28
1981	68	29	39	0.58	0.50	0.65	0.55	0.69	113.36	78.00
1982	61	28	33	0.51	0.48	0.55	0.51	0.57	106.99	64.98
1983	86	32	54	0.72	0.54	0.89	0.56	0.90	119.59	104.81
1984	61	29	32	0.51	0.49	0.52	0.50	0.53	106.34	61.37
1985	81	28	53	0.67	0.47	0.86	0.47	0.86	100.00	100.00
1986	69	27	42	0.57	0.45	0.68	0.44	0.67	94.14	78.17
1987	62	25	37	0.51	0.42	0.60	0.41	0.58	85.25	67.52
1988	60	22	38	0.49	0.36	0.61	0.36	0.59	73.38	68.07
1989	64	25	39	0.52	0.41	0.62	0.37	0.56	81.41	68.71
1990	64	25	39	0.52	0.41	0.62	0.36	0.59	79.26	67.34
1991	46	12	34	0.37	0.20	0.54	0.18	0.49	37.14	57.51
1992	48	22	26	0.39	0.36	0.41	0.33	0.37	66.04	42.91
1993	59	23	36	0.47	0.38	0.57	0.31	0.50	67.06	58.11
1994	60	19	41	0.48	0.31	0.64	0.26	0.57	53.88	64.56
1995	63	19	44	0.50	0.31	0.69	0.25	0.57	52.15	68.38
1996	76	28	48	0.60	0.45	0.75	0.39	0.66	74.44	74.09
1997	67	22	45	0.53	0.36	0.70	0.26	0.60	56.79	67.76
1998	68	19	49	0.54	0.31	0.76	0.23	0.65	47.74	71.78
1999	70	23	47	0.55	0.37	0.73	0.34	0.57	56.36	67.10
2000	52	17	35	0.41	0.27	0.54	0.22	0.43	40.55	48.88
2001	57	16	41	0.45	0.26	0.63	0.19	0.48	37.43	55.99
2002	69	14	55	0.54	0.22	0.84	0.18	0.66	31.98	74.77
2003	75	24	51	0.59	0.39	0.78	0.32	0.62	53.63	69.23
2004	85	24	61	0.67	0.39	0.93	0.26	0.73	52.71	83.05

注) 年齢調整死亡率 (/100万) の基準人口は昭和60年 (1985年)モデル人口、標準化死亡比には1985年の性・年齢階級別死亡率を用いた。

特定疾患番号3 重症筋無力症 Myasthenia gravis

年次	死亡総数			死亡率 (/100万)			年齢調整死亡率		標準化死亡比	
	総数	男	女	総数	男	女	男	女	男	女
1972	54	17	37	0.50	0.32	0.68	0.34	0.68	86.24	130.72
1973	87	34	53	0.80	0.64	0.96	0.69	0.98	168.29	181.35
1974	81	32	49	0.74	0.59	0.87	0.73	0.94	154.44	162.87
1975	75	32	43	0.67	0.58	0.76	0.66	0.82	148.31	138.39
1976	76	31	45	0.67	0.56	0.78	0.60	0.84	139.74	141.06
1977	65	26	39	0.57	0.46	0.67	0.49	0.72	115.29	119.54
1978	82	29	53	0.71	0.51	0.91	0.56	0.97	126.70	159.11
1979	77	34	43	0.66	0.59	0.73	0.66	0.80	146.56	126.26
1980	85	35	50	0.73	0.61	0.84	0.65	0.90	148.66	143.76
1981	74	22	52	0.63	0.38	0.87	0.41	0.92	92.35	146.64
1982	68	27	41	0.57	0.46	0.68	0.49	0.70	111.58	113.05
1983	78	26	52	0.65	0.44	0.86	0.46	0.89	105.48	140.02
1984	59	18	41	0.49	0.30	0.67	0.31	0.69	71.52	107.79
1985	65	26	39	0.54	0.44	0.63	0.44	0.63	100.00	100.00
1986	44	24	20	0.36	0.40	0.32	0.39	0.32	89.51	49.98
1987	56	21	35	0.46	0.35	0.56	0.34	0.54	76.24	85.97
1988	57	19	38	0.46	0.31	0.61	0.30	0.57	67.10	92.14
1989	57	23	34	0.46	0.38	0.54	0.35	0.49	78.67	81.81
1990	59	23	36	0.48	0.38	0.57	0.33	0.51	76.12	85.13
1991	40	11	29	0.32	0.18	0.46	0.18	0.41	35.16	67.52
1992	44	9	35	0.35	0.15	0.55	0.14	0.47	27.78	79.69
1993	68	25	43	0.55	0.41	0.68	0.34	0.57	74.79	95.85
1994	54	21	33	0.43	0.34	0.52	0.27	0.43	61.23	71.83
1995	52	26	26	0.41	0.42	0.41	0.36	0.32	73.73	55.63
1996	46	14	32	0.37	0.23	0.50	0.16	0.38	38.72	67.69
1997	50	16	34	0.40	0.26	0.53	0.22	0.38	43.10	69.80
1998	50	17	33	0.40	0.27	0.51	0.23	0.38	44.70	65.61
1999	46	16	30	0.36	0.26	0.46	0.19	0.33	41.20	57.79
2000	39	13	26	0.31	0.21	0.40	0.16	0.27	32.48	48.89
2001	58	20	38	0.46	0.32	0.58	0.21	0.39	48.69	69.91
2002	57	15	42	0.45	0.24	0.64	0.17	0.42	35.64	76.51
2003	46	15	31	0.36	0.24	0.47	0.13	0.27	34.87	56.06
2004	51	11	40	0.40	0.18	0.61	0.09	0.30	25.10	71.99

注) 年齢調整死亡率 (/100万) の基準人口は昭和60年 (1985年)モデル人口、標準化死亡比には1985年の性・年齢階級別死亡率を用いた。

特定疾患番号4 全身性エリテマトーデス Systemic lupus erythematosus

年次	死亡総数			死亡率 (/100万)			年齢調整死亡率		標準化死亡比	
	総数	男	女	総数	男	女	男	女	男	女
1972	354	50	304	3.30	0.95	5.56	0.99	5.19	108.81	92.93
1973	445	48	397	4.09	0.90	7.17	0.93	6.85	102.68	119.47
1974	457	61	396	4.15	1.13	7.07	1.19	6.81	128.21	117.42
1975	460	47	413	4.11	0.85	7.26	0.92	7.02	96.23	120.15
1976	511	51	460	4.52	0.92	8.01	0.92	7.68	103.34	132.01
1977	447	49	398	3.92	0.87	6.87	0.94	6.72	98.09	112.94
1978	451	45	406	3.92	0.79	6.94	0.82	6.79	89.07	114.01
1979	416	43	373	3.58	0.75	6.33	0.78	6.26	84.11	103.70
1980	485	56	429	4.14	0.97	7.21	1.03	7.12	108.34	118.20
1981	426	49	377	3.61	0.84	6.30	0.88	6.26	94.16	103.23
1982	457	54	403	3.85	0.92	6.68	0.96	6.71	102.99	109.24
1983	425	48	377	3.56	0.82	6.21	0.83	6.18	90.81	101.13
1984	432	42	390	3.59	0.71	6.39	0.73	6.42	78.84	103.51
1985	435	54	381	3.59	0.91	6.19	0.91	6.19	100.00	100.00
1986	354	45	309	2.91	0.75	4.99	0.74	4.98	82.22	80.36
1987	367	47	320	3.00	0.78	5.15	0.77	5.09	85.21	82.55
1988	358	59	299	2.92	0.98	4.79	0.92	4.73	106.00	76.54
1989	403	60	343	3.27	0.99	5.47	0.92	5.34	106.67	87.11
1990	374	52	322	3.03	0.86	5.12	0.81	4.98	91.53	81.27
1991	373	59	314	3.01	0.97	4.97	0.87	4.81	102.84	78.99
1992	371	57	314	2.98	0.93	4.96	0.82	4.75	98.14	78.52
1993	351	59	292	2.81	0.96	4.60	0.80	4.31	100.46	72.61
1994	355	47	308	2.84	0.77	4.83	0.69	4.49	79.25	76.25
1995	358	59	299	2.85	0.96	4.67	0.80	4.34	97.97	73.44
1996	357	66	291	2.84	1.07	4.53	0.88	4.18	108.14	70.99
1997	368	78	290	2.92	1.26	4.51	1.00	4.00	126.19	70.57
1998	348	60	288	2.75	0.97	4.46	0.79	3.83	95.94	69.93
1999	355	69	286	2.80	1.11	4.42	0.88	3.83	109.20	69.33
2000	338	59	279	2.66	0.95	4.30	0.74	3.63	92.09	67.71
2001	287	59	228	2.25	0.95	3.51	0.67	2.90	90.85	55.40
2002	328	68	260	2.57	1.09	3.99	0.77	3.24	103.45	63.13
2003	337	69	268	2.64	1.11	4.10	0.75	3.30	103.87	64.94
2004	282	54	228	2.21	0.87	3.49	0.59	2.76	80.68	55.16

注) 年齢調整死亡率 (/100万) の基準人口は昭和60年 (1985年) モデル人口、標準化死亡比には1985年の性・年齢階級別死亡率を用いた。

特定疾患番号6 再生不良性貧血 Aplastic anemia

年次	死亡総数			死亡率 (/100万)			年齢調整死亡率		標準化死亡比	
	総数	男	女	総数	男	女	男	女	男	女
1972	970	411	559	9.04	7.81	10.22	9.19	11.84	128.81	172.24
1973	1150	520	630	10.58	9.75	11.38	11.34	13.31	158.82	188.88
1974	1187	505	682	10.79	9.35	12.17	10.90	14.29	150.64	199.17
1975	1068	484	584	9.54	8.79	10.27	10.16	11.88	139.18	164.54
1976	938	446	492	8.29	8.01	8.57	9.22	9.98	125.08	134.70
1977	822	433	389	7.20	7.70	6.71	8.81	7.64	118.09	103.30
1978	834	390	444	7.24	6.88	7.59	7.66	8.65	103.47	114.34
1979	886	435	451	7.63	7.61	7.65	8.52	8.63	112.26	112.73
1980	869	433	436	7.42	7.52	7.33	8.25	8.12	108.83	105.77
1981	851	433	418	7.22	7.47	6.98	8.04	7.64	105.95	98.67
1982	870	425	445	7.33	7.28	7.38	7.66	7.92	101.04	101.91
1983	881	412	469	7.37	7.01	7.73	7.32	8.13	95.25	104.33
1984	876	455	421	7.29	7.69	6.89	7.87	7.09	102.43	91.08
1985	937	458	479	7.74	7.70	7.78	7.70	7.78	100.00	100.00
1986	882	409	473	7.25	6.84	7.65	6.69	7.45	86.90	95.79
1987	897	437	460	7.34	7.27	7.40	6.92	7.03	90.06	90.28
1988	903	469	434	7.35	7.77	6.95	7.21	6.40	94.00	82.77
1989	920	447	473	7.46	7.38	7.55	6.75	6.74	87.10	87.64
1990	900	436	464	7.28	7.18	7.38	6.38	6.42	82.41	83.62
1991	877	422	455	7.07	6.93	7.21	5.95	6.00	77.62	79.73
1992	878	401	477	7.05	6.56	7.53	5.52	6.08	71.74	81.19
1993	766	351	415	6.14	5.73	6.53	4.67	5.18	61.20	68.70
1994	897	396	501	7.17	6.46	7.86	5.09	5.91	67.26	80.72
1995	874	374	500	6.96	6.07	7.81	4.65	5.65	61.65	78.17
1996	881	400	481	7.00	6.48	7.49	4.87	5.28	63.93	73.07
1997	919	408	511	7.28	6.60	7.94	4.72	5.27	63.29	75.41
1998	875	348	527	6.92	5.62	8.16	3.83	5.29	52.43	75.59
1999	852	358	494	6.73	5.78	7.63	3.90	4.79	52.52	69.10
2000	812	374	438	6.40	6.02	6.76	3.92	4.04	52.74	59.53
2001	775	316	459	6.09	5.08	7.06	3.15	4.19	43.15	60.54
2002	789	337	452	6.19	5.41	6.93	3.17	3.79	44.59	58.01
2003	757	328	429	5.93	5.26	6.57	3.02	3.31	42.10	53.65
2004	787	336	451	6.16	5.39	6.90	3.04	3.40	41.89	55.05

注) 年齢調整死亡率 (/100万) の基準人口は昭和60年 (1985年)モデル人口、標準化死亡比には1985年の性・年齢階級別死亡率を用いた。

特定疾患番号7 サルコイドーシス Sarcoidosis

年次	死亡総数			死亡率 (/100万)			年齢調整死亡率		標準化死亡比	
	総数	男	女	総数	男	女	男	女	男	女
1972	27	9	18	0.25	0.17	0.33	0.21	0.40	124.72	200.59
1973	38	19	19	0.35	0.36	0.34	0.44	0.45	256.84	205.85
1974	31	13	18	0.28	0.24	0.32	0.29	0.41	170.48	189.28
1975	33	15	18	0.29	0.27	0.32	0.29	0.38	191.39	182.66
1976	24	9	15	0.21	0.16	0.26	0.17	0.31	115.03	147.50
1977	33	15	18	0.29	0.27	0.31	0.33	0.36	184.91	172.15
1978	29	14	15	0.25	0.25	0.26	0.28	0.29	165.35	139.48
1979	26	11	15	0.22	0.19	0.25	0.20	0.28	124.57	135.91
1980	28	13	15	0.24	0.23	0.25	0.27	0.28	140.43	131.93
1981	25	11	14	0.21	0.19	0.23	0.21	0.26	113.70	119.54
1982	25	10	15	0.21	0.17	0.25	0.18	0.26	102.17	124.57
1983	34	9	25	0.28	0.15	0.41	0.16	0.43	91.45	202.11
1984	16	5	11	0.13	0.08	0.18	0.09	0.18	50.78	86.94
1985	23	10	13	0.19	0.17	0.21	0.17	0.21	100.00	100.00
1986	34	13	21	0.28	0.22	0.34	0.21	0.33	128.13	157.60
1987	26	16	10	0.21	0.27	0.16	0.26	0.16	154.57	73.09
1988	30	11	19	0.24	0.18	0.30	0.17	0.29	103.89	135.66
1989	33	8	25	0.27	0.13	0.40	0.12	0.36	73.55	174.33
1990	33	11	22	0.27	0.18	0.35	0.17	0.31	98.35	150.11
1991	47	14	33	0.38	0.23	0.52	0.21	0.46	121.81	220.08
1992	36	12	24	0.29	0.20	0.38	0.17	0.32	101.20	155.57
1993	52	20	32	0.42	0.33	0.50	0.26	0.42	163.95	201.92
1994	48	20	28	0.38	0.33	0.44	0.26	0.35	159.57	171.96
1995	70	34	36	0.56	0.55	0.56	0.45	0.44	261.76	217.53
1996	65	22	43	0.52	0.36	0.67	0.28	0.53	164.85	256.93
1997	61	20	41	0.48	0.32	0.64	0.28	0.49	144.61	240.22
1998	64	25	39	0.51	0.40	0.60	0.30	0.47	175.00	224.15
1999	69	27	42	0.54	0.44	0.65	0.34	0.46	183.56	237.98
2000	83	31	52	0.65	0.50	0.80	0.40	0.52	202.83	288.56
2001	73	20	53	0.57	0.32	0.81	0.22	0.55	126.02	289.07
2002	92	34	58	0.72	0.55	0.89	0.37	0.63	206.94	313.39
2003	100	42	58	0.78	0.67	0.89	0.50	0.57	247.00	310.59
2004	81	29	52	0.63	0.47	0.80	0.32	0.50	165.04	275.95

注) 年齢調整死亡率 (/100万) の基準人口は昭和60年 (1985年)モデル人口、標準化死亡比には1985年の性・年齢階級別死亡率を用いた。

特定疾患番号10 特発性血小板減少性紫斑病 Idiopathic thrombocytopenic purpura

年次	死亡総数			死亡率 (/100万)			年齢調整死亡率		標準化死亡比	
	総数	男	女	総数	男	女	男	女	男	女
1972	163	51	112	1.52	0.97	2.05	1.13	2.22	123.34	193.98
1973	189	70	119	1.74	1.31	2.15	1.49	2.25	165.56	200.05
1974	177	60	117	1.61	1.11	2.09	1.24	2.38	139.12	191.17
1975	174	66	108	1.55	1.20	1.90	1.39	2.09	148.55	170.42
1976	185	64	121	1.64	1.15	2.11	1.24	2.35	141.31	186.01
1977	167	60	107	1.46	1.07	1.85	1.20	1.99	129.11	159.85
1978	200	79	121	1.74	1.39	2.07	1.55	2.26	165.57	175.63
1979	122	43	79	1.05	0.75	1.34	0.82	1.49	87.72	111.64
1980	130	40	90	1.11	0.69	1.51	0.75	1.65	79.58	123.25
1981	126	53	73	1.07	0.91	1.22	0.95	1.31	102.94	97.03
1982	134	43	91	1.13	0.74	1.51	0.75	1.60	81.08	117.56
1983	136	51	85	1.14	0.87	1.40	0.89	1.46	93.39	106.87
1984	125	50	75	1.04	0.85	1.23	0.87	1.25	88.97	91.86
1985	142	58	84	1.17	0.97	1.36	0.97	1.36	100.00	100.00
1986	132	57	75	1.08	0.95	1.21	0.94	1.18	95.29	87.15
1987	135	56	79	1.10	0.93	1.27	0.89	1.22	90.95	89.21
1988	134	53	81	1.09	0.88	1.30	0.81	1.22	83.94	89.06
1989	164	71	93	1.33	1.17	1.48	1.07	1.35	109.84	99.52
1990	169	60	109	1.37	0.99	1.73	0.86	1.51	90.55	113.29
1991	161	60	101	1.30	0.99	1.60	0.82	1.33	88.49	102.07
1992	161	70	91	1.29	1.15	1.44	0.93	1.17	100.87	89.44
1993	142	53	89	1.14	0.87	1.40	0.72	1.12	74.73	85.25
1994	200	84	116	1.60	1.37	1.82	1.07	1.37	115.86	108.36
1995	182	75	107	1.45	1.22	1.67	0.90	1.28	100.67	97.44
1996	146	62	84	1.16	1.01	1.31	0.73	0.92	81.14	74.65
1997	175	78	97	1.39	1.26	1.51	0.88	1.02	99.35	83.92
1998	196	78	118	1.55	1.26	1.83	0.79	1.22	96.78	99.41
1999	165	70	95	1.30	1.13	1.47	0.75	0.91	84.77	78.23
2000	202	75	127	1.59	1.21	1.96	0.75	1.20	87.61	101.65
2001	174	64	110	1.37	1.03	1.69	0.56	0.92	72.67	85.54
2002	183	72	111	1.44	1.16	1.70	0.60	0.98	79.27	84.10
2003	165	77	88	1.29	1.24	1.35	0.65	0.71	82.22	65.00
2004	188	83	105	1.47	1.33	1.61	0.66	0.81	85.96	75.65

注) 年齢調整死亡率 (/100万) の基準人口は昭和60年 (1985年)モデル人口、標準化死亡比には1985年の性・年齢階級別死亡率を用いた。

特定疾患番号11 結節性動脈周囲炎 Polyarteritis nodosa

年次	死亡総数			死亡率 (/100万)			年齢調整死亡率		標準化死亡比	
	総数	男	女	総数	男	女	男	女	男	女
1972	34	18	16	0.32	0.34	0.29	0.40	0.35	56.08	74.65
1973	50	31	19	0.46	0.58	0.34	0.69	0.39	94.40	85.81
1974	27	13	14	0.25	0.24	0.25	0.26	0.30	38.71	61.36
1975	34	22	12	0.30	0.40	0.21	0.48	0.25	63.32	50.49
1976	45	27	18	0.40	0.49	0.31	0.51	0.34	75.84	73.28
1977	52	29	23	0.46	0.52	0.40	0.61	0.44	79.55	91.59
1978	56	29	27	0.49	0.51	0.46	0.55	0.50	77.77	105.51
1979	47	26	21	0.40	0.45	0.36	0.50	0.39	68.18	80.61
1980	50	28	22	0.43	0.49	0.37	0.54	0.39	71.96	82.90
1981	46	27	19	0.39	0.47	0.32	0.51	0.34	68.00	70.26
1982	62	28	34	0.52	0.48	0.56	0.51	0.59	68.86	122.81
1983	65	37	28	0.54	0.63	0.46	0.65	0.47	88.82	98.71
1984	63	36	27	0.52	0.61	0.44	0.62	0.45	84.31	92.79
1985	74	44	30	0.61	0.74	0.49	0.74	0.49	100.00	100.00
1986	69	27	42	0.57	0.45	0.68	0.44	0.67	59.77	136.66
1987	73	38	35	0.60	0.63	0.56	0.61	0.54	81.64	110.71
1988	70	32	38	0.57	0.53	0.61	0.49	0.57	66.62	117.01
1989	71	34	37	0.58	0.56	0.59	0.50	0.53	68.39	111.05
1990	82	49	33	0.66	0.81	0.52	0.73	0.47	95.19	96.30
1991	85	40	45	0.69	0.66	0.71	0.57	0.62	74.97	127.93
1992	107	57	50	0.86	0.93	0.79	0.76	0.65	103.67	138.74
1993	117	59	58	0.94	0.96	0.91	0.75	0.74	104.49	157.48
1994	127	68	59	1.02	1.11	0.93	0.86	0.72	117.88	156.91
1995	132	75	57	1.05	1.22	0.89	0.90	0.66	126.64	148.13
1996	140	74	66	1.11	1.20	1.03	0.88	0.76	122.24	167.34
1997	170	87	83	1.35	1.41	1.29	0.98	0.89	140.54	205.23
1998	217	115	102	1.72	1.86	1.58	1.29	1.08	182.01	245.74
1999	210	103	107	1.66	1.66	1.65	1.06	1.11	160.05	251.62
2000	232	128	104	1.83	2.06	1.60	1.30	1.05	193.39	239.14
2001	224	97	127	1.76	1.56	1.95	0.95	1.23	143.23	285.99
2002	244	129	115	1.91	2.07	1.76	1.22	1.05	186.01	253.65
2003	208	116	92	1.63	1.86	1.41	1.03	0.79	163.69	199.05
2004	187	87	100	1.46	1.40	1.53	0.74	0.82	120.55	212.78

注) 年齢調整死亡率 (/100万) の基準人口は昭和60年 (1985年)モデル人口、標準化死亡比には1985年の性・年齢階級別死亡率を用いた。

特定疾患番号12 潰瘍性大腸炎 Ulcerative colitis

年次	死亡総数			死亡率 (/100万)			年齢調整死亡率		標準化死亡比	
	総数	男	女	総数	男	女	男	女	男	女
1972	266	116	150	2.48	2.20	2.74	2.84	3.78	282.01	268.97
1973	259	117	142	2.38	2.19	2.56	2.82	3.54	276.52	247.18
1974	241	94	147	2.19	1.74	2.62	2.19	3.50	216.76	248.65
1975	258	116	142	2.30	2.11	2.50	2.64	3.31	257.07	230.82
1976	223	106	117	1.97	1.90	2.04	2.34	2.72	228.66	184.01
1977	215	105	110	1.88	1.87	1.90	2.33	2.42	221.31	166.78
1978	215	102	113	1.87	1.80	1.93	2.15	2.44	210.40	164.91
1979	186	82	104	1.60	1.43	1.76	1.66	2.12	165.37	146.36
1980	185	89	96	1.58	1.55	1.61	1.81	1.90	175.60	130.50
1981	180	87	93	1.53	1.50	1.55	1.67	1.78	167.44	122.40
1982	156	71	85	1.31	1.22	1.41	1.33	1.57	132.50	107.84
1983	160	63	97	1.34	1.07	1.60	1.12	1.71	113.83	118.91
1984	131	69	62	1.09	1.17	1.02	1.20	1.05	120.72	73.64
1985	147	59	88	1.21	0.99	1.43	0.99	1.43	100.00	100.00
1986	116	51	65	0.95	0.85	1.05	0.84	1.02	83.98	71.16
1987	87	44	43	0.71	0.73	0.69	0.68	0.65	70.07	45.20
1988	111	45	66	0.90	0.75	1.06	0.68	0.95	69.56	66.88
1989	93	35	58	0.75	0.58	0.93	0.53	0.82	52.66	56.56
1990	97	46	51	0.78	0.76	0.81	0.68	0.72	67.20	48.19
1991	94	33	61	0.76	0.54	0.97	0.49	0.81	47.06	55.73
1992	99	46	53	0.80	0.75	0.84	0.62	0.70	63.82	46.62
1993	102	59	43	0.82	0.96	0.68	0.80	0.51	79.76	36.45
1994	100	43	57	0.80	0.70	0.89	0.55	0.68	56.55	46.62
1995	98	46	52	0.78	0.75	0.81	0.61	0.59	58.73	40.91
1996	98	45	53	0.78	0.73	0.83	0.55	0.61	55.67	40.20
1997	96	52	44	0.76	0.84	0.68	0.61	0.50	62.54	32.25
1998	116	65	51	0.92	1.05	0.79	0.79	0.54	76.13	36.17
1999	109	64	45	0.86	1.03	0.70	0.74	0.46	73.33	31.04
2000	109	67	42	0.86	1.08	0.65	0.77	0.45	74.38	27.98
2001	107	59	48	0.84	0.95	0.74	0.61	0.47	64.06	30.82
2002	119	72	47	0.93	1.16	0.72	0.71	0.43	76.31	29.21
2003	115	67	48	0.90	1.08	0.73	0.71	0.40	69.34	28.91
2004	111	63	48	0.87	1.01	0.73	0.61	0.40	63.61	28.06

注) 年齢調整死亡率 (/100万) の基準人口は昭和60年 (1985年)モデル人口、標準化死亡比には1985年の性・年齢階級別死亡率を用いた。

特定疾患番号13 大動脈炎症候群（高安病） Aortic arch syndrome [Takayasu]

年次	死亡総数			死亡率（/100万）			年齢調整死亡率		標準化死亡比	
	総数	男	女	総数	男	女	男	女	男	女
1972	28	9	19	0.26	0.17	0.35	0.20	0.37	101.49	52.40
1973	39	9	30	0.36	0.17	0.54	0.20	0.56	100.95	80.70
1974	54	15	39	0.49	0.28	0.70	0.34	0.79	168.61	102.31
1975	60	17	43	0.54	0.31	0.76	0.40	0.85	187.71	109.22
1976	53	14	39	0.47	0.25	0.68	0.27	0.71	152.82	96.33
1977	59	11	48	0.52	0.20	0.83	0.24	0.90	118.73	116.19
1978	62	21	41	0.54	0.37	0.70	0.41	0.74	224.11	97.46
1979	45	13	32	0.39	0.23	0.54	0.25	0.57	136.45	74.99
1980	70	19	51	0.60	0.33	0.86	0.35	0.93	197.97	117.08
1981	70	16	54	0.59	0.28	0.90	0.29	0.96	164.46	121.52
1982	38	6	32	0.32	0.10	0.53	0.11	0.55	59.59	70.26
1983	50	12	38	0.42	0.20	0.63	0.21	0.65	115.11	81.35
1984	63	15	48	0.52	0.25	0.79	0.26	0.80	138.70	100.04
1985	60	11	49	0.50	0.18	0.80	0.18	0.80	100.00	100.00
1986	51	9	42	0.42	0.15	0.68	0.15	0.67	81.73	84.40
1987	57	11	46	0.47	0.18	0.74	0.18	0.71	97.76	89.99
1988	60	10	50	0.49	0.17	0.80	0.16	0.76	86.74	95.16
1989	48	11	37	0.39	0.18	0.59	0.16	0.54	93.33	68.60
1990	52	12	40	0.42	0.20	0.64	0.17	0.59	99.04	72.17
1991	57	11	46	0.46	0.18	0.73	0.16	0.66	87.74	80.72
1992	77	11	66	0.62	0.18	1.04	0.16	0.92	88.36	114.25
1993	49	10	39	0.39	0.16	0.61	0.14	0.53	81.55	66.96
1994	74	7	67	0.59	0.11	1.05	0.09	0.94	58.48	114.32
1995	14	4	10	0.11	0.06	0.16	0.05	0.13	33.68	16.96
1996	60	12	48	0.48	0.19	0.75	0.16	0.62	101.85	80.97
1997	65	12	53	0.52	0.19	0.82	0.18	0.68	102.21	88.08
1998	48	10	38	0.38	0.16	0.59	0.11	0.46	85.00	62.04
1999	48	4	44	0.38	0.06	0.68	0.05	0.52	33.55	70.69
2000	54	6	48	0.43	0.10	0.74	0.07	0.57	49.91	75.66
2001	43	8	35	0.34	0.13	0.54	0.10	0.42	66.56	54.27
2002	51	7	44	0.40	0.11	0.68	0.09	0.46	56.80	67.17
2003	51	7	44	0.40	0.11	0.67	0.08	0.46	55.28	66.21
2004	39	8	31	0.31	0.13	0.47	0.08	0.32	61.86	46.02

注) 年齢調整死亡率（/100万）の基準人口は昭和60年（1985年）モデル人口、標準化死亡比には1985年の性・年齢階級別死亡率を用いた。

特定疾患番号14 バージャー病（ピュルガー病） Thromboangitis obliterans [Buerger]

年次	死亡総数			死亡率（/100万）			年齢調整死亡率		標準化死亡比	
	総数	男	女	総数	男	女	男	女	男	女
1972	67	50	17	0.62	0.95	0.31	1.33	0.49	251.33	437.11
1973	63	48	15	0.58	0.90	0.27	1.27	0.41	233.24	370.88
1974	66	47	19	0.60	0.87	0.34	1.20	0.48	220.90	455.08
1975	71	50	21	0.63	0.91	0.37	1.20	0.56	224.86	478.14
1976	66	52	14	0.58	0.93	0.24	1.24	0.34	227.33	306.29
1977	55	43	12	0.48	0.77	0.21	0.98	0.29	179.74	251.33
1978	76	53	23	0.66	0.93	0.39	1.16	0.55	211.64	460.60
1979	29	25	4	0.25	0.44	0.07	0.50	0.09	94.79	76.88
1980	32	27	5	0.27	0.47	0.08	0.53	0.10	98.09	91.53
1981	32	24	8	0.27	0.41	0.13	0.46	0.16	83.15	140.28
1982	44	33	11	0.37	0.57	0.18	0.60	0.21	109.34	183.07
1983	44	33	11	0.37	0.56	0.18	0.60	0.20	104.78	174.11
1984	46	33	13	0.38	0.56	0.21	0.58	0.22	101.15	195.68
1985	41	34	7	0.34	0.57	0.11	0.57	0.11	100.00	100.00
1986	34	24	10	0.28	0.40	0.16	0.39	0.15	68.06	136.59
1987	28	20	8	0.23	0.33	0.13	0.31	0.12	54.61	104.03
1988	33	25	8	0.27	0.41	0.13	0.38	0.11	66.07	99.62
1989	43	35	8	0.35	0.58	0.13	0.49	0.10	89.99	95.30
1990	41	26	15	0.33	0.43	0.24	0.36	0.18	64.48	170.97
1991	30	17	13	0.24	0.28	0.21	0.24	0.15	40.91	141.81
1992	36	28	8	0.29	0.46	0.13	0.36	0.09	64.88	83.71
1993	25	21	4	0.20	0.34	0.06	0.26	0.04	46.98	40.25
1994	28	20	8	0.22	0.33	0.13	0.25	0.08	42.96	77.59
1995	25	15	10	0.20	0.24	0.16	0.19	0.08	30.96	92.92
1996	31	27	4	0.25	0.44	0.06	0.30	0.03	53.46	35.61
1997	32	20	12	0.25	0.32	0.19	0.24	0.10	37.72	102.63
1998	20	13	7	0.16	0.21	0.11	0.14	0.06	23.40	57.59
1999	16	11	5	0.13	0.18	0.08	0.12	0.04	18.96	39.81
2000	21	16	5	0.17	0.26	0.08	0.17	0.05	26.22	38.11
2001	29	24	5	0.23	0.39	0.08	0.25	0.03	37.88	36.44
2002	20	12	8	0.16	0.19	0.12	0.12	0.06	18.26	55.84
2003	12	9	3	0.09	0.14	0.05	0.08	0.02	13.26	20.08
2004	16	9	7	0.13	0.14	0.11	0.07	0.04	12.87	44.92

注) 年齢調整死亡率（/100万）の基準人口は昭和60年（1985年）モデル人口、標準化死亡比には1985年の性・年齢階級別死亡率を用いた。

特定疾患番号15 天疱瘡 Pemphigus

年次	死亡総数			死亡率 (/100万)			年齢調整死亡率		標準化死亡比	
	総数	男	女	総数	男	女	男	女	男	女
1972	56	27	29	0.52	0.51	0.53	0.82	0.82	490.11	438.89
1973	58	21	37	0.53	0.39	0.67	0.58	0.96	367.80	540.37
1974	50	26	24	0.45	0.48	0.43	0.66	0.61	440.35	338.75
1975	43	21	22	0.38	0.38	0.39	0.50	0.55	336.93	296.62
1976	58	29	29	0.51	0.52	0.51	0.70	0.68	446.08	375.50
1977	52	23	29	0.46	0.41	0.50	0.55	0.69	335.87	360.82
1978	61	36	25	0.53	0.63	0.43	0.81	0.56	497.57	298.61
1979	41	16	25	0.35	0.28	0.42	0.33	0.57	209.76	288.01
1980	49	30	19	0.42	0.52	0.32	0.62	0.40	375.69	210.32
1981	34	20	14	0.29	0.34	0.23	0.40	0.28	237.72	149.30
1982	33	17	16	0.28	0.29	0.27	0.32	0.30	192.08	163.68
1983	40	21	19	0.33	0.36	0.31	0.38	0.34	226.37	186.97
1984	30	14	16	0.25	0.24	0.26	0.25	0.28	145.36	152.03
1985	21	10	11	0.17	0.17	0.18	0.17	0.18	100.00	100.00
1986	27	15	12	0.22	0.25	0.19	0.24	0.19	146.00	105.21
1987	29	16	13	0.24	0.27	0.21	0.25	0.19	149.71	109.13
1988	23	9	14	0.19	0.15	0.22	0.13	0.20	81.67	113.06
1989	18	7	11	0.15	0.12	0.18	0.10	0.15	61.59	85.12
1990	24	10	14	0.19	0.16	0.22	0.13	0.17	84.58	104.50
1991	28	13	15	0.23	0.21	0.24	0.17	0.18	106.22	107.92
1992	34	14	20	0.27	0.23	0.32	0.19	0.24	110.48	138.15
1993	27	13	14	0.22	0.21	0.22	0.17	0.17	99.25	92.96
1994	25	13	12	0.20	0.21	0.19	0.15	0.13	95.41	76.70
1995	35	10	25	0.28	0.16	0.39	0.10	0.24	71.09	154.04
1996	30	13	17	0.24	0.21	0.26	0.15	0.17	89.09	101.18
1997	23	10	13	0.18	0.16	0.20	0.09	0.12	65.98	75.03
1998	39	15	24	0.31	0.24	0.37	0.14	0.22	95.35	134.45
1999	25	12	13	0.20	0.19	0.20	0.12	0.12	74.15	71.22
2000	25	7	18	0.20	0.11	0.28	0.08	0.16	41.00	94.90
2001	26	9	17	0.20	0.14	0.26	0.08	0.13	50.93	86.27
2002	20	4	16	0.16	0.06	0.25	0.03	0.12	21.83	78.64
2003	17	8	9	0.13	0.13	0.14	0.05	0.06	41.95	42.89
2004	15	9	6	0.12	0.14	0.09	0.06	0.04	45.03	27.71

注) 年齢調整死亡率 (/100万) の基準人口は昭和60年 (1985年)モデル人口、標準化死亡比には1985年の性・年齢階級別死亡率を用いた。

特定疾患番号17 クローン病（限局性腸炎） Crohn's disease [regional enteritis]

年次	死亡総数			死亡率（/100万）			年齢調整死亡率		標準化死亡比	
	総数	男	女	総数	男	女	男	女	男	女
1972	23	12	11	0.21	0.23	0.20	0.29	0.26	67.55	64.77
1973	35	20	15	0.32	0.38	0.27	0.43	0.34	109.70	86.46
1974	29	16	13	0.26	0.30	0.23	0.36	0.27	85.44	73.28
1975	44	23	21	0.39	0.42	0.37	0.47	0.45	118.12	115.61
1976	35	21	14	0.31	0.38	0.24	0.44	0.29	105.81	75.86
1977	58	32	26	0.51	0.57	0.45	0.62	0.55	160.25	138.61
1978	51	35	16	0.44	0.62	0.27	0.68	0.31	174.73	83.91
1979	42	28	14	0.36	0.49	0.24	0.54	0.25	139.93	72.22
1980	53	34	19	0.45	0.59	0.32	0.64	0.35	168.12	96.68
1981	41	25	16	0.35	0.43	0.27	0.47	0.28	122.20	80.51
1982	40	18	22	0.34	0.31	0.36	0.33	0.39	87.77	109.51
1983	48	26	22	0.40	0.44	0.36	0.45	0.37	126.22	108.36
1984	37	21	16	0.31	0.35	0.26	0.36	0.27	101.19	78.12
1985	42	21	21	0.35	0.35	0.34	0.35	0.34	100.00	100.00
1986	33	18	15	0.27	0.30	0.24	0.30	0.23	84.37	70.02
1987	44	29	15	0.36	0.48	0.24	0.47	0.23	133.32	68.85
1988	34	18	16	0.28	0.30	0.26	0.29	0.24	81.22	72.35
1989	32	15	17	0.26	0.25	0.27	0.24	0.25	66.41	75.60
1990	43	25	18	0.35	0.41	0.29	0.39	0.25	108.98	79.04
1991	32	18	14	0.26	0.30	0.22	0.28	0.20	77.71	60.43
1992	40	27	13	0.32	0.44	0.21	0.41	0.18	113.57	54.88
1993	38	18	20	0.30	0.29	0.31	0.29	0.27	73.82	82.55
1994	38	23	15	0.30	0.38	0.24	0.33	0.21	91.94	60.47
1995	42	26	16	0.33	0.42	0.25	0.37	0.23	101.59	62.90
1996	42	24	18	0.33	0.39	0.28	0.36	0.24	91.51	69.22
1997	48	27	21	0.38	0.44	0.33	0.37	0.25	101.20	78.85
1998	39	28	11	0.31	0.45	0.17	0.37	0.15	103.48	40.36
1999	55	29	26	0.43	0.47	0.40	0.44	0.30	106.49	93.58
2000	45	28	17	0.35	0.45	0.26	0.39	0.24	101.83	59.97
2001	46	30	16	0.36	0.48	0.25	0.41	0.17	108.01	55.17
2002	37	25	12	0.29	0.40	0.18	0.34	0.13	90.00	40.60
2003	60	31	29	0.47	0.50	0.44	0.39	0.34	111.46	96.55
2004	35	21	14	0.27	0.34	0.21	0.27	0.18	75.21	46.00

注) 年齢調整死亡率（/100万）の基準人口は昭和60年（1985年）モデル人口、標準化死亡比には1985年の性・年齢階級別死亡率を用いた。

特定疾患番号18.01 劇症肝炎 Hepatitis A with hepatic coma

表1 1979～2004年における特定疾患の死亡数、死亡率、年齢調整死亡率の経時的推移

年次	死亡総数			死亡率 (/100万)			年齢調整死亡率		標準化死亡比	
	総数	男	女	総数	男	女	男	女	男	女
1972	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1973	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1974	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1975	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1976	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1977	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1978	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1979	1	1	0	0.01	0.02	0.00	0.02	0.00	49.03	0.00
1980	1	0	1	0.01	0.00	0.02	0.00	0.02	0.00	60.46
1981	1	0	1	0.01	0.00	0.02	0.00	0.02	0.00	58.11
1982	1	1	0	0.01	0.02	0.00	0.02	0.00	52.81	0.00
1983	4	4	0	0.03	0.07	0.00	0.07	0.00	208.90	0.00
1984	2	1	1	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	51.57	52.39
1985	2	0	2	0.02	0.00	0.03	0.00	0.03	0.00	100.00
1986	4	2	2	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	100.00	94.68
1987	3	1	2	0.02	0.02	0.03	0.02	0.03	51.48	89.26
1988	4	1	3	0.03	0.02	0.05	0.01	0.05	53.72	127.06
1989	4	2	2	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	113.28	80.23
1990	6	3	3	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05	177.63	117.92
1991	9	6	3	0.07	0.10	0.05	0.09	0.04	368.25	116.77
1992	4	1	3	0.03	0.02	0.05	0.01	0.04	63.34	109.59
1993	12	5	7	0.10	0.08	0.11	0.08	0.09	324.09	239.22
1994	9	6	3	0.07	0.10	0.05	0.09	0.04	392.45	95.66
1995	15	7	8	0.12	0.11	0.13	0.11	0.10	462.12	238.20
1996	14	10	4	0.11	0.16	0.06	0.13	0.05	664.00	111.03
1997	8	5	3	0.06	0.08	0.05	0.06	0.04	331.68	80.12
1998	7	3	4	0.06	0.05	0.06	0.04	0.04	198.06	103.48
1999	12	4	8	0.09	0.06	0.12	0.05	0.08	263.79	201.90
2000	10	5	5	0.08	0.08	0.08	0.06	0.05	326.74	123.06
2001	6	5	1	0.05	0.08	0.02	0.06	0.01	329.43	23.71
2002	7	5	2	0.05	0.08	0.03	0.06	0.02	325.58	45.83
2003	2	0	2	0.02	0.00	0.03	0.00	0.02	0.00	44.37
2004	3	2	1	0.02	0.03	0.02	0.02	0.00	128.91	21.49

注) 年齢調整死亡率 (/100万) の基準人口は昭和60年 (1985年)モデル人口、標準化死亡比には1985年の性・年齢階級別死亡率を用いた (男性のみ1986年)。

特定疾患番号18.02 劇症肝炎 Hepatitis B with hepatic coma

年次	死亡総数			死亡率 (/100万)			年齢調整死亡率		標準化死亡比	
	総数	男	女	総数	男	女	男	女	男	女
1972	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1973	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1974	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1975	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1976	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1977	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1978	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1979	15	4	11	0.13	0.07	0.19	0.08	0.20	28.91	83.39
1980	10	7	3	0.09	0.12	0.05	0.14	0.06	49.77	22.34
1981	18	10	8	0.15	0.17	0.13	0.17	0.14	69.66	58.27
1982	20	10	10	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	68.79	71.24
1983	38	23	15	0.32	0.39	0.25	0.40	0.25	156.64	104.53
1984	30	15	15	0.25	0.25	0.25	0.26	0.25	101.55	102.35
1985	30	15	15	0.25	0.25	0.24	0.25	0.24	100.00	100.00
1986	40	29	11	0.33	0.48	0.18	0.47	0.17	190.23	72.50
1987	52	37	15	0.43	0.62	0.24	0.59	0.23	238.16	96.44
1988	54	36	18	0.44	0.60	0.29	0.57	0.28	227.03	112.60
1989	28	19	9	0.23	0.31	0.14	0.30	0.13	116.68	54.74
1990	37	20	17	0.30	0.33	0.27	0.31	0.24	120.44	101.06
1991	40	32	8	0.32	0.53	0.13	0.48	0.12	188.81	46.44
1992	32	21	11	0.26	0.34	0.17	0.34	0.14	119.90	63.20
1993	32	23	9	0.26	0.38	0.14	0.34	0.13	127.44	51.35
1994	43	29	14	0.34	0.47	0.22	0.40	0.19	156.96	79.52
1995	383	250	133	3.05	4.06	2.08	3.44	1.70	1319.03	749.45
1996	346	216	130	2.75	3.50	2.03	2.96	1.62	1120.27	725.08
1997	396	241	155	3.14	3.90	2.41	3.21	1.96	1229.17	860.58
1998	362	235	127	2.86	3.80	1.97	3.09	1.46	1180.33	702.17
1999	370	237	133	2.92	3.82	2.06	3.10	1.58	1172.28	733.58
2000	408	272	136	3.21	4.38	2.10	3.52	1.58	1326.73	745.45
2001	355	224	131	2.79	3.60	2.01	2.79	1.49	1080.86	714.15
2002	373	238	135	2.93	3.82	2.07	2.89	1.47	1137.94	726.97
2003	364	233	131	2.85	3.74	2.01	2.87	1.40	1103.60	697.74
2004	355	226	129	2.78	3.63	1.97	2.71	1.38	1065.36	681.22

注) 年齢調整死亡率 (/100万) の基準人口は昭和60年 (1985年)モデル人口、標準化死亡比には1985年の性・年齢階級別死亡率を用いた。

特定疾患番号18.05 劇症肝炎 Unspecified viral hepatitis with coma

年次	死亡総数			死亡率 (/100万)			年齢調整死亡率		標準化死亡比	
	総数	男	女	総数	男	女	男	女	男	女
1972	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1973	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1974	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1975	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1976	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1977	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1978	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1979	988	562	426	8.51	9.83	7.23	10.62	7.90	111.81	106.18
1980	962	541	421	8.22	9.39	7.08	10.19	7.67	105.50	102.47
1981	1047	574	473	8.88	9.90	7.90	10.48	8.36	109.48	112.56
1982	967	534	433	8.15	9.14	7.18	9.56	7.49	99.33	100.48
1983	1017	595	422	8.51	10.12	6.95	10.45	7.21	108.06	95.58
1984	1053	588	465	8.76	9.94	7.61	10.11	7.75	104.42	102.88
1985	1040	576	464	8.59	9.68	7.54	9.68	7.54	100.00	100.00
1986	961	525	436	7.90	8.78	7.05	8.63	6.94	89.23	91.96
1987	899	482	417	7.35	8.02	6.71	7.78	6.49	80.08	85.86
1988	831	455	376	6.77	7.54	6.02	7.20	5.74	74.04	75.69
1989	806	435	371	6.54	7.18	5.92	6.72	5.50	69.36	73.08
1990	747	404	343	6.04	6.66	5.45	6.08	5.02	63.15	66.04
1991	689	375	314	5.55	6.16	4.97	5.57	4.45	57.57	59.10
1992	681	366	315	5.47	5.99	4.97	5.30	4.42	55.05	58.04
1993	639	338	301	5.12	5.52	4.74	4.94	4.19	49.85	54.36
1994	580	306	274	4.64	4.99	4.30	4.34	3.81	44.30	48.54
1995	515	277	238	4.10	4.50	3.72	3.77	3.01	39.19	41.31
1996	489	257	232	3.89	4.17	3.62	3.38	2.91	35.67	39.48
1997	480	265	215	3.80	4.29	3.34	3.44	2.70	36.11	35.84
1998	445	237	208	3.52	3.83	3.22	3.01	2.50	31.73	33.98
1999	446	247	199	3.52	3.99	3.08	3.12	2.47	32.54	31.90
2000	401	224	177	3.16	3.61	2.73	2.72	1.98	28.87	27.84
2001	389	209	180	3.06	3.36	2.77	2.52	2.03	26.53	27.79
2002	339	191	148	2.66	3.07	2.27	2.22	1.58	23.83	22.40
2003	350	213	137	2.74	3.42	2.10	2.43	1.37	26.09	20.32
2004	318	181	137	2.49	2.91	2.10	1.91	1.36	21.79	19.94

注) 年齢調整死亡率 (/100万) の基準人口は昭和60年 (1985年)モデル人口、標準化死亡比には1985年の性・年齢階級別死亡率を用いた。

特定疾患番号18.11 劇症肝炎 Acute and subacute hepatic failure
/Acute and subacute necrosis of liver

年次	死亡総数			死亡率 (/100万)			年齢調整死亡率		標準化死亡比	
	総数	男	女	総数	男	女	男	女	男	女
1972	1791	902	889	16.69	17.14	16.25	22.62	22.43	369.77	408.25
1973	1736	869	867	15.97	16.29	15.66	21.31	21.33	345.47	385.05
1974	1731	861	870	15.73	15.94	15.52	20.52	21.35	332.77	374.28
1975	1450	699	751	12.95	12.69	13.21	16.09	17.97	259.23	309.16
1976	1260	650	610	11.14	11.68	10.62	14.85	14.13	233.73	242.81
1977	1167	600	567	10.22	10.68	9.78	13.08	12.66	208.35	216.89
1978	1115	562	553	9.68	9.91	9.46	11.94	11.95	188.51	202.95
1979	982	494	488	8.46	8.64	8.28	10.13	10.21	160.06	171.83
1980	920	476	444	7.86	8.26	7.47	9.49	8.93	149.77	150.09
1981	903	470	433	7.66	8.10	7.23	9.07	8.32	143.25	140.43
1982	802	388	414	6.76	6.64	6.87	7.20	7.59	114.10	128.36
1983	834	466	368	6.98	7.93	6.06	8.36	6.52	132.36	109.26
1984	764	419	345	6.35	7.08	5.65	7.29	5.87	115.34	98.36
1985	744	376	368	6.15	6.32	5.98	6.32	5.98	100.00	100.00
1986	703	386	317	5.78	6.45	5.12	6.28	4.96	99.61	82.63
1987	615	337	278	5.03	5.61	4.47	5.32	4.17	83.99	69.17
1988	625	336	289	5.09	5.57	4.63	5.11	4.20	81.21	68.96
1989	624	336	288	5.06	5.55	4.60	5.06	4.03	78.83	65.97
1990	597	358	239	4.83	5.90	3.80	5.12	3.17	81.46	52.63
1991	518	263	255	4.18	4.32	4.04	3.66	3.20	58.25	53.97
1992	546	302	244	4.39	4.94	3.85	4.06	2.96	64.88	49.46
1993	529	285	244	4.24	4.65	3.84	3.77	2.87	59.52	47.48
1994	505	271	234	4.04	4.42	3.67	3.42	2.61	54.95	43.69
1995	487	252	235	3.88	4.09	3.67	3.10	2.42	49.55	42.08
1996	447	225	222	3.55	3.65	3.46	2.71	2.33	42.95	38.06
1997	462	260	202	3.66	4.21	3.14	2.99	2.00	48.18	33.19
1998	455	244	211	3.60	3.94	3.27	2.72	1.94	43.93	33.25
1999	430	237	193	3.39	3.82	2.98	2.56	1.77	41.59	29.32
2000	445	249	196	3.51	4.01	3.02	2.53	1.72	41.97	28.60
2001	445	247	198	3.50	3.97	3.04	2.51	1.65	40.40	27.69
2002	388	216	172	3.04	3.47	2.64	2.02	1.47	34.30	23.11
2003	385	221	164	3.02	3.55	2.51	2.12	1.29	34.11	21.22
2004	416	221	195	3.26	3.55	2.98	1.96	1.42	33.12	24.36

注) 年齢調整死亡率 (/100万) の基準人口は昭和60年 (1985年)モデル人口、標準化死亡比には1985年の性・年齢階級別死亡率を用いた。